

平成 30 年度 介護報酬改定対応
様態別プログラム研修会

利用者の状態像に応じた効果的な関わりとは？

～ 各種加算の算定に向けた事業所の工夫を含めて ～

【日 時】 平成 30 年 12 月 2 日 (日) 9:30～16:30 (9:00 受付開始)

【会 場】 東京ビックサイト 会議棟 703

東京都江東区有明 3-11-1

【定 員】 60 名 (先着順)

【受講料】 会員 6,000 円 非会員 11,000 円

*リハマネジメント研修会と併せてお申し込みされた方は、セット割引 (1,000円) があります。

【申込方法】

- ① 上記入力フォームより必要事項をご入力ください。
(または、協会 HP よりお申し込みください)
- ② 入力後、仮受付メールを返信します。
メールが届かない場合には、お問い合わせください。
※ 携帯メール(@docomo.ne.jp 等)へは、配信できない可能性があります。
- ③ 仮受付メール配信後、1 週間以内に受講番号を返信します (受講確認メール)。
受講費のお振込に関しては、受講確認メールをご確認ください。

[お申込み入力フォーム](#)



【申込期日】: 平成 30 年 11 月 21 日 (水)

【関連団体ポイント】

本研修会は以下のポイントが付与されます。

- ・ 全国デイ・ケア協会 認定管理者
- ・ 日本理学療法士協会 生涯学習ポイント 生活環境支援系 (申請中)
- ・ 日本作業療法士協会 生涯学習ポイント

【昼食・宿泊】 お手数ですが各自にてお願いいたします。

【お問い合わせ先】 E-mail:kenshu@day-care.jp

【後援】 公益社団法人 日本理学療法士協会

【本研修会の内容】

時間	内容
09 : 00 - 09 : 30	受付
09 : 30 - 10 : 50	講義① : 30 年度改定にて通所リハに求められる機能とはなにか？ ～ リハプログラムの立案・実践と修了への取り組みを中心に ～ [講師] ・ 岡野 英樹 : (一社) 全国デイ・ケア協会 理事 リハビリテーション医療関連団体協議会 報酬対策委員会 委員 [内容] ・ 中重度者ケア体制加算や重度療養管理加算の算定に必要な具体的な対策。 ・ 生活行為向上リハや社会参加支援加算の算定に向けた工夫と社会資源活用のポイント。
11 : 00 - 12 : 00	グループワーク① : リハプログラムにおける事業所の課題 参加者同士での情報交換や講師陣からのアドバイスから、自事業所の課題を振り返ります。
12 : 00 - 13 : 00	昼食休憩
13 : 00 - 14 : 00	実践報告① : 先進的に実践している 2 事業所より 中重度者への関わりに向けた取り組みとその工夫 [内容] 医療的な管理も含めた中重度者への在宅生活支援と利用受入れの工夫など。
14 : 10 - 15 : 10	実践報告② : 先進的に実践している 2 事業所より 通所リハの修了に向けた取り組みとその工夫 [内容] 生活行為向上リハや利用者の修了へ向けた取り組み、地域との連携の実践など。
15 : 20 - 16 : 20	グループワーク② : リハプログラムにおける課題への具体的な対策の検討 参加者同士での討議や講師陣からのアドバイスから、各事業所の課題に対する明日からできる具体的な対策を検討していきます。
16 : 20 - 16 : 30	閉会挨拶

【参加者の声】

自分たちの事業所で取り組むべきこと、今後の方針などが、この研修会で明確になった。
また、研修会へも参加したい！

具体的な実践内容がわかり、とても参考になった。明日からでもできることがあり、事業所で試していきたい。